



## 外国出張報告書

平成 27 年 9 月 11 日

1. 出張国名        タイ
2. 出張月        平成 27 年 8 月
3. 出張目的        家畜飼料基盤の確立に関する調査およびタイ国における品種登録のための実務協議：C
4. 成果の概要      タイ農林省畜産局（DLD）傘下の 6 地域研究センターにある牧草の系統適応試験地を訪問し、これまでに得られた試験結果について、直接担当者より説明を受けると共に、昨年末から本年 8 月前半までの試験データを受領した。新品種候補である Br-203 の生育状況は、干ばつの影響が著しかったペッチャブリー試験地を除き、非常に良好であった。本年は降水量が非常に少なく、特にペッチャブリーでは著しい被害があり、全品種とも非常に生育が悪かったが、新品種候補 Br-203 は干ばつに強い Mulato2 に次ぐ生育を示していた。同品種 Br-203 は貧栄養の砂質土壌の試験地でも良好な生育を示した。ナコンラチャシマ家畜栄養研究開発センターにおいて、品種登録出願に必要な特性データの最終確認を行うと共に、育成者権者の調整を行った。DLD において、本出張までのデータを取りまとめた研究成果を報告し、タイでの品種登録出願方針の説明を行った。さらに、出願手続きに関する DLD 側のカウンターパートを決定してもらい、今後の対応を協議した。